

問い合わせ先  
海洋情報部監理課専門官 川口 孝義  
082-251-5111 (内線 2511)



平成28年10月25日  
第六管区海上保安本部

**14年ぶりに測量船が広島港にやってくる！！**  
～ 11月27日（日）に報道機関の方々に公開します ～

海上保安庁は、船舶の安全な航海を支える海図を作成しており、測量船によりデータを収集しております。

測量船「天洋」は、今回、豊後水道の測量業務に伴い14年ぶりに広島港に入港します。海図作成のためのデータ収集に必要な調査機器をご紹介します。

1. 日時： 11月27日（日）10:00～11:00
2. 場所： 広島港宇品外貿埠頭

※取材を希望される社は、11月25日（金）13:00までに、上記お問い合わせ先までご連絡下さい。

**【測量船の要目】**

船名	HL04 天洋
所属	海上保安庁海洋情報部
総トン数	430トン
大きさ	全長56.0m×幅9.8m×喫水5.0m
速力	13ノット
竣工	昭和61年11月
主要装備	マルチビーム測深機、複合測位装置、超音波流速計（ADCP）、投下式水深水温計（XBT）



東日本大震災で多くの港が被災し、岸壁の崩壊、水深の大きな変化など、海図の記載内容と現状に相違が生じていたため、その調査に平成27年度まで専従していました。